

## フレッシュマン・オカザキのインド通信

## ～ヨーガの世界～

いつもお世話になっております！

先日中国出張に行かせて頂き、帰国後ずっと体調を崩している**オカザキ**です。取引先に勧められるまま食べたアレのせいでしょうか。腹痛が止まりません・・・

さて、中国は旧正月で工場はお休みモードですが、インドはバリバリ動いています。ただ中国と同じく各工場とも日本からの注文自体が少なくなっているの、むしろコンテナがまとまらなくて・・・

といった状況もあるようです。仕事が少なくても経営者は職人に給料は払い続けなければならないので苦しい部分もあるようです。

インド製品を在庫で置いておこうかとお考えの方いらっしゃれば、是非大阪港向け、横浜港向け問わず宜しくお願いします！

さて、今回もおちゃらけネタ張り切って参りましょう！！

**今回はヨーガ特集です！ヨガではありません、ヨーガです！**

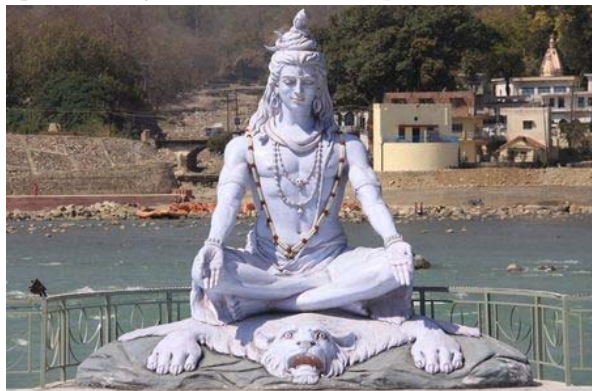
スポーツクラブ等でダイエット方法として一世を風靡し、今なお根強い人気のあるヨーガ。一度はトライされた方、通っているという方も少なくないのではないのでしょうか。ヨーガという名詞は、「馬にくびきを掛ける」という意味の動詞から派生したもので、馬を御するように心身を制御することを示唆しています。本来ヨーガは古代インドの修行法として誕生し、宗教色が強く現代の健康法としてのヨーガとは似て非なるものでした。少なくとも約 2500 年(起源としては 4500 年前とも)の歴史があります。現代ではニューヨークやハリウッドでの流行が影響し、日本を始め各国に広がり、種類も非常に多様化し、その流行がインドに逆輸入されるほどになっています。



基本的には腹式呼吸で副交感神経を活性化させ、精神的リラックスを得ることを重点にストレッチを行います。緩やかな動きからのポーズ（静止状態）が多いのが特徴です。種類によって高温多湿の

環境やポーズの練習が必要になることもあります。ヨーガと兄弟の様に扱われているピラティスですが、ピラティスはストレッチに加えインナーマッスルを鍛えることでより身体作りに重点を置いています。また、ピラティスは胸式呼吸で交感神経を活性化させ、リラックスというより頭をシャキッとさせる効果が高いようです。

### 【ヨーガの聖地・リシュケシュ】



↑は、ヨーガの聖地とも言われているリシュケシュ。デリーから北に車で6時間・・・ハリドワール（ガンジス川の源流がある）まで列車で行って、そこから車でも行けるようです。リシュケシュは街の中心をガンジス川が流れ、両岸には沐浴する信者や洗濯をする人々が。街中には多くのアシュラム（ヨーガ道場）があるそうです。ヨーガの聖地と言いましたが全般的にはヒンドゥー教修行者の街で出家したサドゥーと呼ばれる修行者が多くいます。髪・髭伸ばしっぱなしのサドゥー達はここでヨーガの修行をし、新たな場所へと旅を続けるのです。

近年「ヨーガ合宿ツアー」なるものが今人気なようです！日本の旅行会社（大手は無い模様）から申し込む事も出来、最短3日間から10日間以上のものまで豊富にあります。一日の流れとしては基本的に朝早く起きて夕方までアシュラムでみっちりヨーガを体験する事が出来ます。ネットで見ているとさすが日本人向けだけあってホテルや食事は意外とまともでした。お値段もだいたい10~15万円が基本で、日数を伸ばしてもそこまで差は出ません。もちろん現地ツアーだと格段に安くなりますが、クオリティーは大変なことになりそうです・・・中には自由時間付きで、デリー経由で行きか帰りの時に市内観光やタージマハルまで行けるツアーもあるようです。

如何でしたでしょうか？今までご紹介したカレー、クリケット、0(数字のゼロ)等インドの文明は世界三大文明の一つと言われているだけあって、発祥のものが多いですね！本当に奥深い国だと思います！

次のページからは諸外国情報になります！

インド担当として皆様にインド情報をお届けしていますが、今回はポルトガル情報です！まだ知識として不十分なので **MR.サトー** に添削して頂きましたが・・・(笑)

## SPI（ポルトガル細目）丁場危機

中国で数多くの丁場が採掘停止している中、ポルトガルでもトラブルが起きました。SPI丁場にて作業員への給料不払いが発端となり無期限ストライキに入ったとの情報が2月初旬に入りました。丁場の経営状態が悪化している事は知られていたのですが、更に詳しく事情を聞いていると今回はかな

り危険な状態との事でした。最終的には社長と現地の管財人が給与の支払いを約束し平常採掘されているようです。今後については管財人がどう判断するかにもよりますが、もし倒産と判断した場合、在庫の原石が競売にかかります。そこまでかなりの時間がかかるのですが、その間は原石を動かすことが出来ません。

フィンランドのバルチックは一度倒産しましたが、違う会社が2~3年後に再スタートさせており、SPIについても今後一切入らなくなるという事は多分ないのでは？ と思いますが、もしその時は在庫を確保しておかなければなりません。

今回のSPI騒動は一時的に危機回避されましたが、根本的問題は何も解決していないので依然危機的状況は続いています。もう少し情報入れてからですが、いよいよ秒読みになった際は迅速に動けるようにしていきます。

山の方はというと当然のことながら、「**倒産の時期は誰にも判らない、管財人のみぞ知る事。そんな事心配するより… 心配するならもっと売ってくれ!**」とのことでした。

引き続き情報収集いたします。



↑ SPI 丁場



では、また来月お会いしましょう！

2015/03/01 オカザキ